

平成15年度

総額

123億5,482万5千円

予算

平成十五年度の町予算が三月に開催された第一回笠松町議会定例会で可決されました。一般会計は、五七億七、七四〇万円（前年度当初比二・九％減）、特別・企業会計は六五億八、〇八二万五千円（前年度当初比一・四％減）で、総額一三三億五、四八二万五千円（前年度当初比二・一％減）です。景気低迷や地方財政対策などにより厳しい財政環境にあり、財政健全化計画策定委員会の提言を受け、財政構造の抜本的な改革を図るため、各種事務事業の徹底見直しと、経常経費の節減合理化に努め、職員給与費の削減をはじめ各種団体補助金の削減や給付金事業の見直しなどに踏み切り、緊急的な事業などへの重点的計画的配分に努めました。

快適で暮らし心地のよいまち

- 笠松中学校校舎耐震補強事業の推進
- 地域防災体制の強化充実
- ・下羽栗会館耐震診断事業
- ・木造住宅耐震診断の助成
- ・治水対策事業の推進
- ・逆川流域治水事業検討
- 幹線町道整備計画などに基づく道路整備
- 町道の拡幅改良、下水道工事完了区域の側溝新設改良、舗装改良工事などの実施
- 公共街路事業（北及長池四号線道路改良）の推進
- 広域的な幹線道路網の整備
- ・羽島署木曾川橋線・高桑線道路改良事業の推進
- 公共下水道の整備
- 下水道整備の計画的な推進および下水道への切替の促進
- ごみ減量化の推進

- ・プラスチック製容器、紙製容器など資源回収の推進によるリサイクルの促進
- 自動車放置防止対策の強化

温もりとやさしさに包まれたまち

- 子育て支援事業の充実
- ・福祉医療費の助成（医療費十五歳まで無料）
- ・障害児保育の充実
- ・広域保育事業の推進
- 高齢者福祉、障害者福祉の推進
- ・介護予防、生活支援事業の推進
- ・支援費制度の施行
- 教育環境等の整備
- ・冷房設備
- など学校施設改善
- ・学習指導
- 支援事業の充実



学び活動する元気なまち

- 住民健診事業の推進
- ・がん検診事業の拡充
- 生涯学習の推進
- 生涯体育の推進
- ・体育施設の整備

にぎわいと交流を育むまち

- 農業生産支援事業
- ・地域特産物調査研究事業
- みなと公園整備事業
- トンボ池周辺整備事業の推進

パートナーシップによるまち

- 行政情報電子化推進
- ホームページの充実
- まちづくりイベントの推進